

令和元年創業100年を迎える洛中・五条・高岡屋  
長きにわたり続けてきた伝統のものづくりを  
京の舞妓「おたべちゃん」がWEB/SNSでご紹介!!

株式会社高岡（本社：京都市下京区代表取締役：高岡幸一郎）は、令和元年に創業100周年を迎えます。京都・五条・洛中の地で続く伝統のものづくりの様子を、京の舞妓「おたべちゃん」が、ホームページ・Facebook・Instagramで発信します。本社2階の工房で、お客さまのご希望の商品をひとつひとつ手作りしています様子を、丁寧に紹介。「おたべちゃんご来店」のタイトルで、洛中高岡屋が続けてきた伝統の手仕事を連載記事で発信しています。

株式会社高岡は、創業以来、老舗百貨店向け布団類を作ってきましたが、日本人の生活様式が変わるにつれ、わた入れの布団や座布団はだんだん姿を消していきました。

そんな中で試行錯誤を繰り返し、洛中高岡屋のおじゃみ座布団や、出産祝いに絶大な人気を誇るせんべい座布団などの商品が生まれてきました。古くからのものづくりを、現在、そして未来へと継続していくことは並大抵のことではありません。これからも時代の変化に即したものづくりを続けていきたいと考えています。

先日、高岡屋に可愛いお客様がいらっしゃいました。京の舞妓「おたべちゃん」です。この「おたべちゃん人形」は、京都土産市場にて愛されている「京都銘菓おたべ」を50年以上製造・販売している株式会社美十（本社：京都市南区代表取締役社長：酒井宏彰）の店頭で愛くるしい仕草でお客様をお迎えし続けています。京都に暮らす人びとにとっては、思わずほっとするような、馴染み深い光景になっています。高岡屋は、昭和・平成の時代を頑張ってきたおたべちゃんに、新しい令和の時代にふさわしいお座布団をお作りすることになりました。



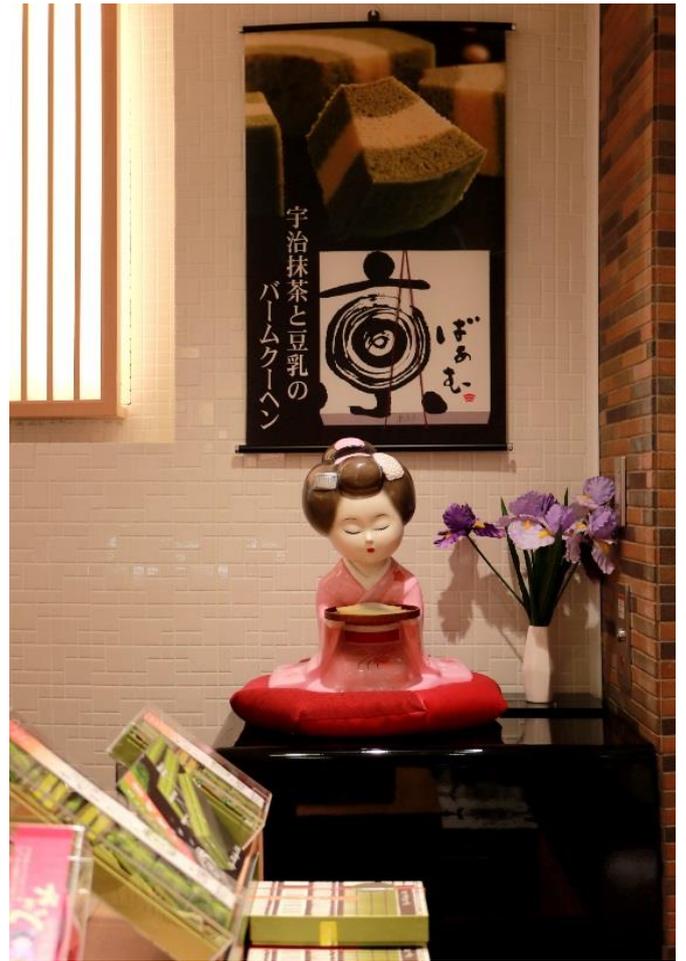
2019年6月3日(月)

株式会社 高岡

洛中 高岡屋

布を断ち、縫製し、わたを入れ、綴じ、仕上げる。その一連の作業が、高岡屋本社2階の工房で行われています。お客さまとのやりとりを通して、想いや好み、さまざまなストーリーに寄り添いながら、お客さまにぴったりの商品をひとつひとつ手作りしています。

そんな高岡屋のものづくりの様子を、ご来店くださった「おたべちゃん」の視点を通してご紹介します。「おたべちゃんご来店」のタイトルで、洛中高岡屋のホームページ・Facebook・Instagramにおいてメイキングストーリーを連載しています。ぜひご覧になってください。



#### 【 洛中 高岡屋 】

- ・ホームページ： <http://www.takaoka-kyoto.jp/>
- ・Facebook： <https://www.facebook.com/takaokaya/>
- ・Instagram： [https://www.instagram.com/takaokaya\\_jp/](https://www.instagram.com/takaokaya_jp/)

#### 【会社概要】

株式会社 高岡

代表取締役 高岡 幸一郎

〒600-8331 京都市下京区五条通油小路東入ル金東横町242

TEL:075-341-2251/FAX:075-341-2255

創業 大正8年(1919年)9月

#### 【事業内容】

伝統的な座布団作りの技を用いて、床やソファ等で人々が寛ぐためのクッション等を企画・製造・販売する国内で珍しい企業です。1919年老舗百貨店の寝具の加工所として創業、現在は寛具(カング:登録商標 人が寛ぐための品)を自社工房等で製造、全国の百貨店、通販などを通じ販売するとともに、インテリアデザイン事務所を通じ、ホテル・旅館・レストラン等にも販売。海外へも販売しています。

#### 【本件に関するメディアからの問い合わせ先】

株式会社 高岡 担当: 高岡侑未

〒600-8331 京都市下京区五条通油小路東入ル金東横町242

TEL:075-341-2251/FAX:075-341-2255

ホームページ [www.takaoka-kyoto.jp](http://www.takaoka-kyoto.jp) Eメール: [head-office@takaoka-kyoto.jp](mailto:head-office@takaoka-kyoto.jp)